

ワーキンググループ（施設建築設計部会）における検討内容

開催日	検討内容
【第1回】 令和5年8月4日 ※3部会合同開催	◇全体説明 ○小中一貫教育について ○推進組織について ○スケジュールについて ◇座長の決定 座長（久保勇人） ◇義務教育学校の設置場所について →小学校と中学校を比較した場合、面積や建築経過年数、付帯施設の面で義務教育学校の建設場所としては、中学校が適当である。 ◇施設の建設内容について →先進地を視察した後、必要な改修を検討していく
【視察】 令和5年8月29日	◇下市町立下市あきつ学園（義務教育学校） ○建設費、設計費、備品費等の歳出の総額と内訳 ○建築検討から開校までのスケジュール ○建築にあたって申請した補助金や交付金 ○実施した工事内容 ○その他
【第2回】 令和5年9月5日	◇下市町立下市あきつ学園の視察を振り返って →基本構想から工事完了まで5年を要している →中学校校舎改修を考えると改修された校舎の視察が必要 ◇工事計画策定に向けて →校舎改修の規模によっては、仮校舎建築を検討する必要 →校舎改修の内容について、専門家の意見も必要
【視察】 令和5年10月25日	◇生駒市立生駒北小中学校（小中一貫校） ○建設費、設計費、備品費等の歳出の総額と内訳 ○建築検討から開校までのスケジュール ○建築にあたって申請した補助金や交付金 ○実施した工事内容 ○その他
【視察】 令和6年1月11日	◇天理市立福住小中学校（小中一貫校） ○建設費、設計費、備品費等の歳出の総額と内訳 ○建築検討から開校までのスケジュール ○建築にあたって申請した補助金や交付金 ○実施した工事内容 ○その他
【第3回】 令和6年1月25日	◇生駒市立生駒北小中学校及び天理市立福住小中学校の視察を振り返って ○生駒市立生駒北小中学校 →3年間をかけて設計・工事し、新築した。 →昇降口からの大階段や廊下と教室が一体的に設計されているなど全体的に広いスペースが特徴的である。 →地域の人が利用することを前提に設計されており、多目的室や調理室が

	利用可能となっている。 →必要最低限の改修のみ実施している。 →トイレの改修、校内LAN改修、教室内の簡易改修、移動費に集中して実施している。 ○天理市立福住小中学校 →基本構想、基本設計をせずに改修。長寿命化改修も実施せず。 →学校施設環境改善交付金を活用してトイレを改修 →財政的に計画改修などが反映できなかったため、必要な改修から選択して実施した。できなかった改修も多くある。
【第4回】 令和6年1月17日	◇建築検討案について ○2つの案（増築あり・増築なし）を作成し、推進委員会に提案する。 ○必須事項：LED化、教室割り振りの変更 ○優先して実施する事項 ①給排水設備入替、インターネット設備整理、放送設備入替 ②バリアフリー化、エレベーター設置 ③駐車場（外構）、菜園 ④自家発電設備 ⑤体育館床、内装改修、防災ガラス、トイレ乾式化（C棟・体育館） ⑥プール設備廃止、プレハブ解体 ⑦オープンスペースの創出（一部増築） ⑧その他（防犯システム、地域開放）